

海外短信



～ フランス ～

ラドゥー・テクノロジーセンター50周年を迎えて
日本ミシュランタイヤ株式会社

豊富で良質な地下水をたたえるフランス オーベルニュ地方の首府、クレルモンフェラン市にあるミシュラン本社から10キロほどの場所に、ミシュランの主な開発拠点のひとつであるラドゥー・テクノロジーセンターがあります。

晴天に恵まれた気候の中、ドライ・ウェット路面でのグリップやハンドリング、ノイズ・コンフォート性能などを試験するための20のテストトラックを有する、世界でも最大規模のタイヤ開発拠点です。

2015年に開設50周年を迎えた当センターでは、2018年の完成を目指した改修工事が進行中です。新たに建設されたビルには、各研究チームのより活発な交流を促す目的で、テストコースを渡らずに行き来できる320メートルもの長いアトリウム、「イノベーションストリート」が設けられ、2016年9月にはフランスの首相を招いて開所式が行われました。

新しくなったラドゥー・テクノロジーセンターをはじめ、日本を含む世界中の開発拠点ネットワーク、また様々な分野でのオープンイノベーションによって、更なるモビリティの発展に貢献するための研究開発活動を行っていきます。



【開所式】



【ラドゥー・テストコース】



【新しい研究開発ビル】